

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会 募金趣意書

会期：2021 年 7 月 15 日（木）・16 日（金）

会場：神戸国際会議場

※Web 併催予定（今後の状況により変更の可能性もございます）

会長：柴原 浩章

兵庫医科大学 産科婦人科学講座 主任教授

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会への寄附のお願い (募金趣意書)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会を、2021 年 7 月 15 日(木)、16 日(金)に神戸国際会議場で開催させていただくことになりました。伝統ある本学会を開催させていただく運びとなり、身に余る光栄に存じます。

本学会は 1982 年に創設され、不妊症に悩む多くのカップルに救いの手を差し伸べる目的で、主として受精や着床に関する研究を推進し、生殖医学の発展に長きに亘り寄与してまいりました。わが国では 1983 年に初めて体外受精・胚移植が成功し、今では年間に 5 万人以上の子供たちが生殖補助医療(ART)の恩恵で誕生し、大変喜ばしいことです。一方で 1971 年～1974 年の第二次ベビーブーム以降、様々な要因から深刻な少子化が進み、2003 年 7 月には少子化社会対策基本法が制定されたものの、現実的には十分な成果は得られていないと言わざるをえません。

そこで今こそ本学会創設以来の諸先輩方のスピリッツを継承し、私たちはもう一段ギアをあげて少子化に歯止めをかける勢いで戦う覚悟が必要です。そこで今回のテーマは、未来のこの国があるべき姿を見据え、「Stop the depopulation ～ART 成功率向上に向けた叢智の結集～」と致しました。

これまで ART に関わる生殖内分泌学を始めとする関連医学知識、あるいは卵細胞質内精子注入法(ICSI)や胚盤胞培養という基本的なラボラトリーワークが広く普及し、一方で生殖補助医療従事者資格制度をはじめチーム医療を構成する様々な職種のスタッフは、各々が所属する学会での資格認定を目指し日夜研鑽しています。このような良質の診療技術やサポートを提供する体制が構築され、クライアントにとっては安心して最寄りの施設で不妊治療を受けることができるようになりました。さらに政府は 2022 年を目途に ART に対する保険制度の導入を決定し、追い風となっています。

しかしながら私自身は、特に国が違えば平等な治療が一部のクライアントに提供されていない現実を見ますと、わが国の ART はまだまだ完成型には至っていないと考えています。そこで本学術集会では、参加者の皆様方から更なる叢智を絞ったご講演・ご発表をいただき、その中からクライアントが切望する、例え 1%でも ART 成功率を向上できる技術や知識を拾い上げ、今後の発展に継承していければと考えています。

2020 年初頭からの COVID-19 の爆発的な感染拡大のため、多くの学術集会も感染予防対策を求められ、開催中止や延期、あるいは WEB 開催や Hybrid 開催を迫られました。既に海外ではワクチン接種を開始した国々もあり、現時点ではまだその有効性や安全性は検証されていませんが、わが国でも早急かつ安全にワクチン接種が普及し、できたら今回は皆様方に六甲山系と瀬戸内の海に囲われました神戸の地へお越しいただき、face to face での学術集会開催を実現したいと考えています。

さて、本学術講演会の運営につきましては、できるだけ簡素かつ内容が充実したものであることを旨としておりますが、参加者からの会費だけではまかないきれないのが現状です。

諸費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、本学術講演会を実り多きものにするため、改めまして皆様方からの温かいご支援とご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら貴社の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

2020 年 12 月吉日

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会

会 長 柴原 浩章

(兵庫医科大学産科婦人科学講座 主任教授)



開 催 概 要

1. 会議の名称

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会

2. 会議の主催者

会長 柴原 浩章 （兵庫医科大学 産科婦人科学講座 主任教授）

3. 会期

2021 年 7 月 15 日(木) ・ 16 日(金)

4. 開催場所

神戸国際会議場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1

TEL: 078-302-5200

※Web 併催予定（今後の状況により変更の可能性もございます）

5. 学会規模

全国規模 参加者 1,300 名予定

6. 概要・プログラム

学会日程（計画）

	7/14(水)	7/15(木)	7/16(金)
午前		開会の辞 特別講演 シンポジウム	シンポジウム ワークショップ 一般演題
昼		理事会 ランチョンセミナー	評議員会 ランチョンセミナー
午後	常務理事会	招請講演 ワークショップ 一般演題	総会 一般演題 閉会の辞
夜		懇親会	

7. 収支予算

<収入>

項目	金額
I. 参加登録料	¥19,500,000
II. 広告料	¥2,497,000
III. 展示出展料	¥16,610,000
IV. スポンサーセミナー	¥18,040,000
V. 寄付金	¥5,000,000
VI. その他	¥6,500,000
総計:	¥68,147,000

<支出>

項目	金額
I. 学会準備費	
1. 事務局運営費	¥3,000,000
2. 通信費	¥300,000
3. 印刷物・制作費	¥6,000,000
4. 郵送・発送費	¥300,000
5. ホームページ・登録データ管理費	¥3,720,000
6. 消耗品費	¥27,000
小計	¥13,347,000
II. 学会運営費	
1. 会場借上費	¥3,000,000
2. 機器借上費	¥10,000,000
3. スタッフ要員費	¥7,500,000
4. 運営諸経費	¥1,500,000
5. 招聘費	¥4,000,000
6. 輸送費	¥300,000
7. 料飲費	¥12,000,000
8. 展示関係費	¥2,000,000
9. Virtual開催費	¥11,000,000
10. 委託費	¥3,500,000
小計	¥54,800,000
総計:	¥68,147,000

8. 本学会に関するお問合せ

＜事務局＞

兵庫医科大学 産科婦人科学講座内

事務局長 福井 淳史

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号

TEL：0798-45-6481

＜連絡事務局＞

株式会社コンベックス内

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル

TEL：03-5425-1603 FAX：03-5425-1605 email：jsfi39@convex.co.jp

9. 実行委員会

会 長 柴原 浩章

事務局長 福井 淳史

委 員 脇本 裕 山谷 文乃

事務担当 横山 彩香

寄 附 金 募 集 要 綱

1. 募金の名称

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会

2. 募金目標額

5,000,000 円

3. 募金の期間

2020 年 12 月～2021 年 7 月末日

4. 寄附金の使途

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演の準備・運営費に充当します。

5. 寄附金責任者

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会

会 長 柴原 浩章 （兵庫医科大学 産科婦人科学講座 主任教授）

6. 寄附金の振込方法

別紙寄附申込書を下記連絡事務局宛に FAX にてご送付の上、指定の銀行口座へお振込頂きますようお願い申し上げます。

1) 申込先

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会 連絡事務局

株式会社コンベックス内

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル

TEL : 03-5425-1603 FAX : 03-5425-1605 email : jsfi39@convex.co.jp

2) 払込口座

銀 行 名 : 三井住友銀行

支 店 名 : 西宮支店 (店番号 370)

口座番号 : 普通 8880860

口 座 名 : 第 39 回日本受精着床学会 会長 柴原 浩章

(ダイソン ユキヨウカニホシ ユキヤクシヨガツカイ カイヨ シバハラ ヒロキ)

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会 事務局行

FAX: 03-5425-1605

寄 附 申 込 書

第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会

会 長 柴原 浩章 殿

募金の趣意に賛同し、下記金額を第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会費として下記金額を寄附いたします。

金 円也

年 月 日

貴社名

印

代表者役職／氏名

ご担当者部署／氏名

ご住所 〒

TEL

FAX

Email

振込期日： 年 月 日頃振込予定

申込先:第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会 連絡事務局

株式会社コンベックス内

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル

TEL:03-5425-1603 FAX:03-5425-1605 email:jsfi39@convex.co.jp

※入金確認の為、必ず申込書を FAX にてお送りください。